





6月13日(木)~14日(金)、飯豊少年自然の家で、5・6年生が「宿泊体験学習」を実施しました。現在は、5・6年生が複式学級のため、昨年度は修学旅行を、今年度は宿泊体験学習をという形で隔年実施しています。

さて、こうした体験学習の意図は、「不便な中でなんとかする」経験をさせることにあります。 物や資材が乏しい状況で課題を与えられれば、まずは、今ある物で「なんとか」できないか考え ます。一人でやるのが難しければ、誰かに協力を求めなければなりません。そのためには、話し かけて、理解してもらうコミュニケーションが必要です。さらに、作業を分担したり力を合わせ たりすることも必要です。作業効率を上げるために、手順をよく考えたりもします。場合によっ ては、ある物を加工して何かを作り出したり、自然の中に何かを採りに行ったり・・・開会行事 で、そんな話をしました。

まずは、「野外炊飯」を行いました。メニューはカレーライス。火起こしはしたものの、薪を足すことをしないために消えてしまったり、かまどに薪を詰めすぎて空気がうまく入らず燃えなくなったり、様々困難はありましたが、見事にカレーライスと野菜サラダを作り上げました。どの班も上手にできて大満足でした。片付けも素早く丁寧で、食器の点検もあっという間に終了しました。その後は「フィールドアスレチック」で、大自然を満喫。「クマ」出没の情報のため、屋内にテントを張ることになるハプニングもありましたが、天文台での星の学習、キャンプファイヤー、ナイトハイキング、ネイチャーウォークラリーなどどの活動も楽しみながら行いました。16人の絆がまたいっそう強くなった2日間でした。









1。2年建防造足入

14日、1・2年生は遠足に出かけました。椿駅から萩生駅まで電車で移動し、ゆり園まで歩きました。天気に





も恵まれ、クマに出会うこともなく、楽しい1日でした。

命を育てる体験を 学校林活動

例年行っている「学校林活動」ですが、今年度は「実生」を 山に植える活動を行いました。「実生」は、山からとってきたも のと、拾ってきたドングリを発芽させたものを使いました。山形 県みどり推進機構から3人の指導者にお越しいただき、ご指導い ただきながら植樹しました。

種子が発芽しても、森の中では、ほとんどが絶えてしまいます。 子ども達が植えた実生もこの後成長できる保証はないのですが、 そういうことも含めて子ども達には活動の意味を説明しました。 自然と人間との関わり方や、里山の管理がいかに大事であるかな ど、体験を伴った学習を通し、考えさせたいと思っています。













夏休み 7月25日(木)~8月19日(月) 20日が始業式です。

1	月	安全の日・農地水草取り	11	木	ALT	21		
2	火	サクラマス放流・クラブ・ALT	12	金	水泳PM	22	月	B 日課 · 通知表配付
3	水	全校算数テスト・水泳 AM	13	土		23	火	B 日課・通知表配付・ALT
4	木	ALT•町PTA研修会	14			24	水	通知表配付・終業式
5	金	水泳PM	15	月	海の日	25	木	夏休み開始
6	土		16	火	水泳PM	26	金	
7		(ゆり写生大会)	17	水	通学班長会	27	土	育成会キャンプ
8	円		18	卡	通学班会•ALT	28		育成会キャンプ
9	火	ALT•代表委員会	19	绀	着衣水泳PM	9	月	
10	水	水泳PM	20	土	添川読書の日	30	火	
						31	水	